

# 服部病院だより

## 夏号

—地域医療連携室便り—

2016年(平成28年)7月

地域医療連携室

0794-83-5327(直通)

### 「基本理念」

私たちは、利用していただける方々に最善の医療を尽くすことに努めます。

### 「基本方針」

1. 地域住民の方との繋がりを大切にします。
2. 患者さんの人格を尊重しつつ、チームで安心・安全な医療の提供に努めます。
3. 予防・医療・介護との継続、かつ、透析医療においてリードする病院をめざします。
4. 医療の専門職として、継続学習と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
5. 職員が自主・自律の精神のもと、働きがいのある職場環境をつくります。

## 日々是感染予防とワンヘルス

暑くなりました。夏になると蚊の発生による蚊媒介感染症の増加が危惧され、学校でプールが始まれば流行性角結膜炎やプール熱が流行、またヒト-ヒト間感染症ではありませんが夏型の食中毒の危険にさらされます。

6月には厚労省でも夏の蚊対策広報強化期間と銘打って注意喚起が行われています。ここ2、3年 Dengue 熱や Zika 熱等、我が国で自然発生のなかった蚊媒介感染症が、グローバル化による輸入感染症として出現しています。また2015年にWHOにより排除認定された国内麻疹に対して、アジアの近隣諸国のうちの高蔓延国からの輸入麻疹として型を変えて流行する可能性があるように、近年、致命率の高いエボラ出血熱や中東呼吸器症候群、高病原性鳥インフルエンザなど「人獣共通感染症」についての危惧が高まっています。

そこで近年「ワンヘルスアプローチ」といって、人獣共通感染症や食用動物由来耐性菌増加の問題を含め、人と動物の一つの衛生を目指すアプローチがWHOより提唱され、医療、畜産、食品、農学各分野横断的に連携して解決に向けてとり組もうという概念が構築されつつあります。

これはスケールこそ違えども我々の医療機関での日々の感染管理の中心を成すべき、職員間の連携によるワンホスピタルともいえる姿勢でありICT構成員だけでは成り立ちません。

どうかご協力をお願いします。



透析科部長 尾上千佳

## お知らせ

平成28年5月より週1回月曜日 内科に新しく渡部晃一医師(専門は循環器内科)の  
外来がはじまりました! よろしくお祈いします。

循環器領域(心臓・血管)の病気の診療にあたっている中で、普段の診療でよく出会う「狭心症」  
「心不全」「閉塞性動脈硬化症」の3つの病気を取り上げて説明してみたいと思います。

心臓は、1分間に約4~5リットルもの血液を全身に循環させる、いわばポンプのような働きを絶え間なく続けています。このポンプ、心臓自身に栄養を送っている主要な血管(冠動脈と言います)が3本あり、この血管が細くなった状態が「狭心症」なのです。血管が細くなっているせいで心臓に栄養(主には酸素)が十分に供給されずに痛みが出現するのです。

狭心症の痛みの特徴は、心臓がよく動くとき(階段の上り下りとか、坂道を上るとき)に出現して安静にしていると軽快することです。それから「痛み」と言いながらも実際には「胸の締めつけ感」や「重苦しさ」中には「肩こり」の様な症状を感じる方もいらっしゃいます。そのような痛みを自覚している場合は、狭心症の可能性があり、それに加えて冷や汗が出るような時は要注意です。

狭心症の診断には、専門病院での心臓カテーテル検査や冠動脈CT検査が必要となりますので、病気が疑わしい場合は専門医を紹介受診して頂くことになります。

それから「心不全」も見逃せない病気の一つです。

先に述べたような心臓のポンプの力が弱くなっている状態ですが、その原因は多様で、以前の心筋梗塞の影響であったり、心臓の中の逆流防止弁の変形であったり、心臓の筋肉自体の炎症・障害が考えられます。症状は、ポンプ失調のために体内に水分の貯留が出現します。胸に水が溜まって息苦しさが出てきたり、顔や手足がむくんでくることもあります。手足のむくみの原因には、心臓の病気のみならず多種多様な要因が考えられますが、レントゲン検査で心臓の大きさであったり、心臓のエコー検査等で先に述べた心臓の「ポンプの力」を評価することも可能です。

最後に「閉塞性動脈硬化症」は難しい名称の病気ですが、平たく言えば足の血管が細くなった状態です。歩いていると細くなった血管のために足への栄養が足りなくなるので、足のだるさ・痛みが出現します。こちらも安静にすると症状が楽になることが特徴ですが、腰の神経の圧迫(脊柱管狭窄症)と症状が似ているので、判断が難しい場合もあります。この病気もやはり狭心症と合せて「動脈硬化」で血管の壁が固くなって傷んでいるような方に起こりやすい病気であって、専門病院での詳しい検査が必要になります。

上に代表として3つの病気を挙げましたが、心臓・血管の病気の大部分は、動脈硬化が発端となっており、まずは高血圧・糖尿病・脂質異常症・喫煙・肥満などの生活習慣病の予防を第一に考え、病気を未然に防ぐことを考えましょう。

内科医師 渡部晃一

# トピックス

## ～消防訓練～

3月29日

みんなとても真剣です。



## ～回復期リハビリ病棟竣工式～

3月30日

## ～回復期リハビリ病棟内覧会～



たくさんのお客様の方にお越しいただきました。

## ～辞令交付式～

4月1日

## ～新規採用オリエンテーション～



# フォトライブラリー

撮影者 樋口 和



オドリコソウ

## 服部病院 外来診療担当医表

### ■内科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)	一診	渡部	関田	西澤	那須	関田	佐竹 古東 尾上 上田 (交互)
	二診	小坂	那須	隅田	隅田	小坂	尾上 上田 (交互)
午後診(予約) (13:00~17:00)		—	那須	—	—	—	—
夜間診 (18:00~20:00)		—	—	那須	—	関田	—

- 関田医師は腎臓内科、那須医師は糖尿病・消化器内科も担当します。
- 土曜日午前診は佐竹先生、尾上先生(1,3,5週)と古東先生、上田先生(2,4週)が交互に担当します。

### ■外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		服部	兼平	兼平	服部	兼平	沢村
夜間診 (18:00~20:00)		神戸大学	服部	神戸大学	服部	服部	神戸大学

### ■脳神経外科

		月	火	水	木	金	土
午前診	9:00~10:30	藤原(予約)	専門外来	藤原(予約)	手術	藤原(予約)	—
	10:30~12:00	藤原(初診)	専門外来	藤原(初診)	手術	藤原(初診)	—
午後診		藤原(予約)	手術	藤原(予約)	手術	—	—

- 予約以外の方の受付は、9:00~11:00(初診・再診)  
15:00~16:00(初診) 15:00~17:00(再診)

### ■整形外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		竹内 楠	矢野	新倉	楠	矢野	新倉
夜間診 (18:00~20:00)		—	—	—	楠	隈部	—

### ■婦人科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:30~12:00)		服部 (奈)	服部 (奈)	—	服部 (奈)	服部 (奈)	服部 (奈)
午後診(予約) (14:00~)		服部 (奈)	—	—	服部 (奈)	服部 (奈)	—

- 担当医は変更になることがありますのでご了承下さい。
- 変更になる場合は、各科の診療室前に掲示してありますのでご注意ください。

(平成28年7月現在)

## 服部病院診療科目

内科・腎臓内科・糖尿病内科・消化器内科・外科・脳神経外科・整形外科・  
婦人科・リハビリテーション科・放射線科・人工透析(夜間透析あり)、  
24時間救急受入体制

## 婦人科外来からのお知らせ

土曜日、午前中  
(9:30~12:00)  
診察を開始しています。



## 平成28年度 糖尿病教室 年間計画表

15:00 ~ 16:00 5階会議室



- 5月13日(金) 糖尿病ってどんな病気? あなたの薬ってどんなお薬? 那須 Dr 薬剤師
- 6月10日(金) 糖尿病 しめじとえのき 合併症① シックデイとは? どう過ごせばいいの? 那須 Dr 看護師
- 7月8日(金) 認知症や癌との関係 合併症② 運動療法について 那須 Dr 理学療法士
- 9月9日(金) 口渇は糖尿病のサイン? 糖尿病のお食事の特徴! 那須 Dr 管理栄養士
- 10月14日(金) 外食って注意が必要? 糖尿病と感染症 管理栄養士 臨床検査技師
- 11月11日(金) 糖尿病で意識消失? インスリンはあなたの味方 那須 Dr 薬剤師
- 12月9日(金) 日常生活で注意すること etc 年末年始の食事のポイント! 看護師 管理栄養士
- 2月10日(金) お酒やおやつのルール あなたの足を守るフットケア 管理栄養士 看護師
- 3月10日(金) 糖尿病お食事会 那須 Dr 管理栄養士



参加は無料です!!

## 関連施設

### 三郎記念クリニック

■ 診療科目: 人工透析・内科(腎臓内科)・外科・がんの緩和医療  
透析医療専門のクリニックです。経験豊富なスタッフがきめ細やかな  
サービスを提供します。

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1350-1 駐車場完備  
TEL 079-423-2055 FAX 079-423-1256

## 医療法人社団 一陽会 服部病院

〒673-0413 兵庫県三木市大塚 218-3  
TEL 0794-82-2550 FAX 0794-82-4399

ホームページ

服部病院

検索

<http://www.hattori-hospital.com>  
(当誌は、ホームページでもご覧になれます。)